

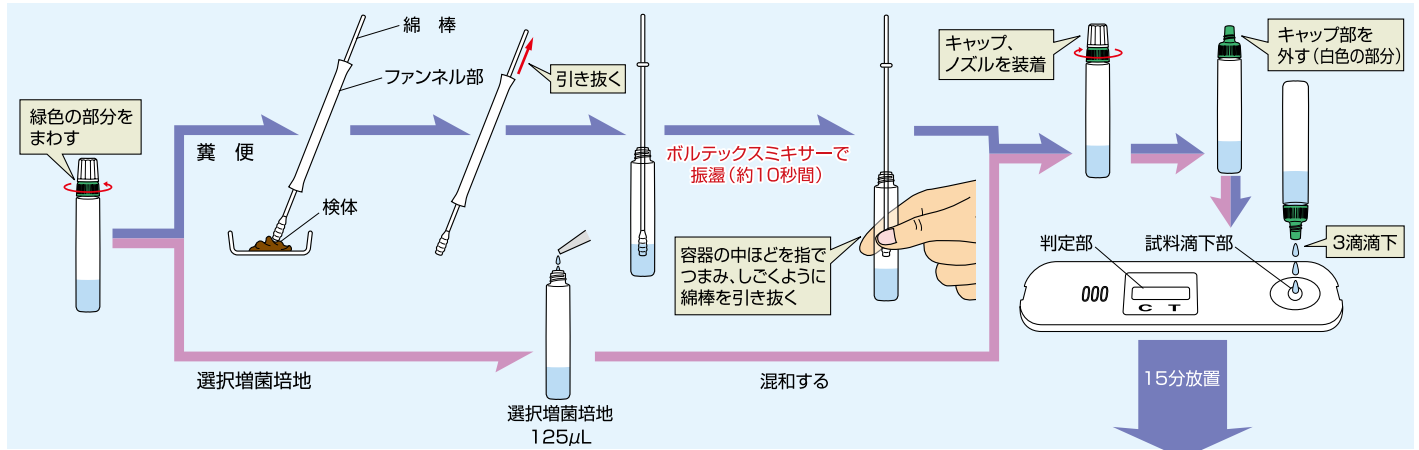
## 大腸菌O157抗原キット

# キャピリア® 0157



- 培養検体又は糞便中の大腸菌O157抗原を検出します。
- 試料滴下後15分で結果が得られます。

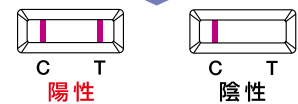
## 試料の調製方法



### ●糞便

緩衝液ボトルのキャップ・ノズル部（緑色の部分）を外します。付属の採便綿棒を糞便検体に挿入して糞便を採取した後、採便綿棒をファンネル部から引き抜いて余分な便をそぎ落とします。採便綿棒の先端等に便の塊が附着した場合は塊を取り除いてください。次に採便綿棒を緩衝液中に入れます。ボルテックスミキサーで10秒ほど容器を激しく振盪させ、採便綿棒に附着した糞便を緩衝液中に十分に溶出させます。緩衝液ボトル中央部を指でつまんで、しごく様に採便綿棒を引き抜きます。よく混和した後、緩衝液ボトルにキャップ・ノズル部を装着します。

### ●判定



### ●選択増菌培地

緩衝液ボトルのキャップ・ノズル部（緑色の部分）を外します。検体を培養した選択増菌培地125μLを緩衝液の中に入れてよく混和します。緩衝液ボトルにキャップ・ノズル部を装着します。  
〔選択増菌培地の例〕 ノボピオシン加mEC培地、CT・TSB培地

## 参考データ

### 1) 糞便

		対照品		
		陽性	陰性	計
本品	陽性	95	6 <sup>(注1)</sup>	101
	陰性	0	75	75
	計	95	81	176

陽性一致率: 100.0% (95/95)  
陰性一致率: 92.6% (75/81)  
全体一致率: 96.6% (170/176)

(注1)6例中3例は培養陽性、  
1例は*Citrobacter*(O157血清型)、  
2例は培養陰性。

### 2) 選択増菌培地

		対照品		
		陽性	陰性	計
本品	陽性	42	0	42
	陰性	1 <sup>(注2)</sup>	12	13
	計	43	12	55

陽性一致率: 97.7% (42/43)  
陰性一致率: 100.0% (12/12)  
全体一致率: 98.2% (54/55)

(注2)*C.freundii* C3  
注)大阪府立公衆衛生研究所公衆衛生部微生物課、  
小林らの試験結果に基づく。

## 製品概要

測定原理: 免疫クロマトグラフ法

使用目的: 培養検体又は糞便検体中の大腸菌O157抗原の検出  
(大腸菌O157感染症の診断の補助)

有効期間: 18ヶ月(製造後)

貯蔵方法: 2℃~30℃で保存

保険点数: 大腸菌O157抗原定性165点、区分D012 29  
(大腸菌O157抗原・抗体定性と消化管からの検体による細菌培養同定検査のうちいずれかを複数測定した場合には主たるもののみ算定する。) (令和2年4月1日より適用)

判定時間: 15分

カタログ番号	CAEC0120
JANコード	4987815001209
包装単位	10テスト
希望小売価格(税別)	12,000円



製造販売元

株式会社 **タウンス**

〒410-2325 静岡県伊豆の国市神島761番1

[HP] <http://www.tauns.co.jp/>

お問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル

☎ **0120-048-489**

受付時間/9:00~17:30(月~金 祝日を除く)

販売店